

別記様式第8号ー1

産地活性化総合対策事業の茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業（地域の生産体制強化・需要創出事業）に関する事業評価

都道府県名	事業実施主体	対象作物	事業費 (うち国費) (千円)	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況							事業内容 具体的な 取組内容	地方農政局長の意見	
					基準年 平成29年	1年目 平成30年	2年目 令和元年	3年目 令和2年	4年目 令和3年	目標年 (実績) 令和4年	目標値			達成率 (%)
茨城県	茨城県茶生産者組合連合会	茶	2,338 (2,165)	事業実施年度の事業実施計画における茶栽培面積に対する改植等の実施面積を1%以上向上	-	24%	24%	24%	24%	24%	5%	480	(1) 検討会の開催 (2) 茶の改植等の実施	改植等を実施し、優良品種の導入ができており、改植等の実施面積割合の成果目標を達成した。しかし、令和3年にネギに使用する農薬が検出されたことから、有機認証取得のための申請を1年延期したため、有機認証の成果目標が達成できなかった。 今後、有機認証に必要な要件を満たす栽培管理の徹底、有機認証機関の審査予定スケジュールを盛り込んだ改善計画の提出を求め、引き続き、目標達成に向け努力するよう指導する。
				有機栽培への転換を行う場合にあっては、有機栽培への転換を実施する対象茶園における有機JAS認定等の有機認証取得割合を100%	-	0%	0%	0%	0%	0%	100%	0		

都道府県名	事業実施主体	対象作物	事業費 (うち国費) (千円)	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況							事業内容 具体的な 取組内容	地方農政局長の意見	
					基準年 平成29年	1年目 平成30年	2年目 令和元年	3年目 令和2年	4年目 令和3年	目標年 (実績) 令和4年	目標値			達成率 (%)
埼玉県	一般社団法人埼玉県茶業協会	茶	9,232 (8,879)	事業実施年度の事業実施計画における茶栽培面積に対する改植等の実施面積を1%以上向上	-	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1%	140	(1) 検討会の開催 (2) 茶の改植等の実施	改植等を実施し、茶園の若返りや優良品種の導入ができており、改植等の実施面積割合の成果目標を達成した。
静岡県	静岡県経済農業協同組合連合会	茶	85,681 (85,681)	事業実施年度の事業実施計画における茶栽培面積に対する改植等の実施面積を1%以上向上	-	2.2%	2.2%	2.2%	2.2%	2.2%	1%	220	(1) 検討会の開催 (2) 茶の改植等の実施	改植等を実施し、茶園の若返りや優良品種の導入ができており、改植等の実施面積割合の成果目標を達成した。 しかし、事業実施内容のうち「有機栽培への転換」の取組は、「目標年度までに有機JAS等の有機栽培に係る第三者認証を取得すること」が要件となっているが、有機認証を取得できなかったほ場があった。そのため、栽培管理の徹底を盛り込んだ改善計画の提出を求め、引き続き、目標達成に向け努力するよう指導する。

都道府県名	事業実施主体	対象作物	事業費 (うち国費) (千円)	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況							事業内容 具体的な 取組内容	地方農政局長の意見	
					基準年 平成29年	1年目 平成30年	2年目 令和元年	3年目 令和2年	4年目 令和3年	目標年 (実績) 令和4年	目標値			達成率 (%)
東京都	日本茶輸出 促進協議会	茶	13,606 (13,606)	相手国のMRL基準をクリアする茶園面積又は出荷量の全事業実施面積又は事業体主体における総出荷量に占める割合を直近値より5ポイント増加	90%	98%	54%	43%	71%	67%	100%	-230	(1) 検討会の開催 (2) 栽培実証ほの設置 (3) 課題等解決のための調査・分析 (4) 実需者等と連携した商品開発	本事業を活用して、茶を使用した新商品「グリーンティー・ジェノベーゼ」、「抹茶ラテ」の2商品を販売開始することが出来たが、MRL基準をクリアする茶園面積割合の目標が未達成であった。同基準を上回って検出された成分の中には、長期間土壌中に残留するものが含まれている。 今後目標を達成するために、収穫時期や収穫位置の変更等、長期間土壌中に残留する農薬成分が検出されないための方策を検討する改善計画書の提出を求め、引き続き目標達成に向けて努力するよう、指導を行うこととする。
				開発した新商品を1以上販売開始する	—	0	0	0	0	2	2	100		